

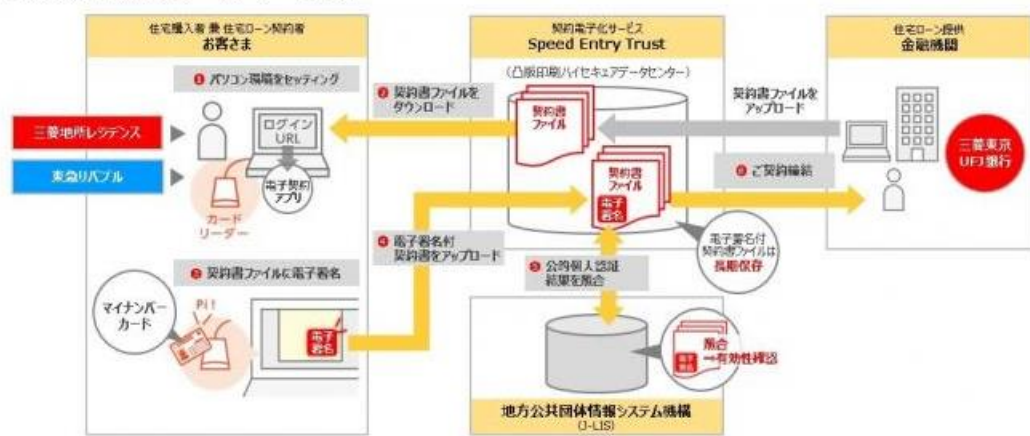
## 土地・不動産に関するトピックス情報

### ● マイナンバーカードにより「住宅ローン契約を電子化」（三菱東京UFJ銀など）

三菱東京UFJ銀行、三菱地所レジデンス、東急リバブル、凸版印刷は、マイナンバーカードを利用した住宅ローン契約電子化システムの運用を2017年4月下旬より開始する。

三菱東京UFJ銀行は、従前から住宅ローンの事前審査をタブレット端末により受付を行うなどICT活用を進めてきたが、今回、住宅ローンの事前審査後の手続も電子化すべく、公的書類としてマイナンバーカードと、凸版印刷が新開発したサービスを用い、顧客が自宅で住宅ローンの全ての手続を完結できるシステムの運用を開始する。三菱地所レジデンスの首都圏新規分譲物件及び、東急リバブル不動産売買仲介店舗の首都圏受付分を対象に開始し、順次拡大していく予定。同システムを利用することで、紙面での手続に比べ、来店・書類記入・押印・印紙貼付にかかる負担の軽減が期待される。

【住宅ローン契約電子化システムのイメージ図】



【住宅ローン契約電子化システムによる変更点】

手続内容		現状	本件後
本申込	申込書	紙面記入・押印	ペーパーレス
	審査書類ご提出	コピー(紙面)	電子ファイルアップロード
	手続場所	銀行店舗	ご自宅(ご来店不要)
契約	契約書	紙面記入・押印	ペーパーレス
	印紙貼付	要	不要
	手続場所	銀行店舗	ご自宅(ご来店不要)

[ニュースリリース：凸版印刷](#)

### ● 中古マンション購入希望者向け「マンション管理度」の診断を開始（さくら事務所）

個人向け不動産コンサルティングを行うさくら事務所は、中古マンション購入検討者を対象とした「マンション管理度チェック」を開始する。マンション管理コンサルタントが書類をもとに管理状況をチェックし、5段階のレーダーチャートで「理事会・管理組合の運営」「管理規約・組合会計の制限」「生活上のルール」「建物や設備の維持管理」「管理会社（管理委託契約）」の5項目の診断結果を報告する。解説書も添える。価格は38,000円から。

[マンション管理度チェック：さくら事務所](#)